

「生物多様性ながの県戦略」の概要

戦略の位置づけ

- ◇ 生物多様性基本法に基づく地域の特性を活かした長野県の戦略（2012年2月策定）
- ◇ 長野県の生物多様性の現状と、これに対する危機の整理（生物多様性の劣化の進行）
- ◇ 長野県の生物多様性の中長期の目標（2050年）のあるべき姿（ビジョン）と、その実現のために県民や県政が取り組むべき短期の目標（2020年）行動計画（生物多様性の劣化に歯止めをかけるべく行うミッション）を示す

長野県の特性

世界の中でも生物多様性が高い日本、その中でも特に長野県は生物多様性が高い地域

環境基盤	生き物
①日本の屋根(日本アルプス等の高山帯)	①コマウスユキソウ等の固有種が多い
②複雑な地形・地質(標高差は3,000m)	②植物の固有種が集中して分布
③日本海側、太平洋側、内陸と多様な気候	③チョウ類の生息種数148種は全国上位

危機の要因

- ・ 人間活動や開発行為などによる直接的な影響 → 生息地の分断・破壊、乱獲
- ・ 森林、草地、農耕地の利用衰退による影響 → 身近な里山の生き物が絶滅の危機
- ・ 他の地域から持ち込まれた生き物による影響 → 在来の生き物を駆逐、交雑して固有性が喪失
- ・ 地球規模で生じている温暖化の影響 → 高山の生態系の縮小・分断、開花時期等のずれ
- ・ 国外等の資源利用による生態系への影響 → 他の地域の生態系に悪影響を与える恐れ

中長期の目標(2050年)のあるべき姿(ビジョン)

「生命(いのち)にぎわう『人と自然が共生する信州』の実現」

短期の目標(2020年)行動計画(ミッション)

・ 生物多様性の損失を止めるために、効果的に緊急な行動の実施

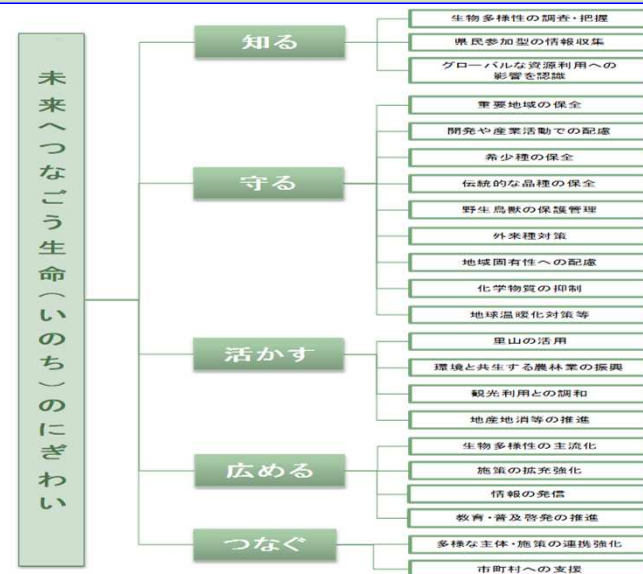
知る	生物多様性の価値を調べ共有する
守る	豊かなふるさとを自然を、連携と協働で保全する
活かす	自然・生き物に感謝し、その恩恵を享受する
広める	日本の屋根から発信する
つなぐ	次世代につなぐ仕組み・基盤を共創する

県民・行政等が連携協働して取り組む重点施策(5つのプロジェクト)

・ 直面する課題に対応するための重点施策

①生き物アンテナP	県民総参加で生物多様性を調査(県版レッドリスト改訂)
②日本の屋根(高山帯)P	登山道整備やライチョウ調査等を通じて高山帯を保全
③里山活性化P	モデル事業を通じた草原環境の保全・再生
④地球温暖化対策P	温室効果ガスの排出削減対策、吸収源対策の推進
⑤地域連携・協働促進P	社会全体で生物多様性を保全する仕組みづくり

長野県として取り組むべき主要な施策を5つの柱に整理・体系化し、統合的に推進



行動計画 指標一覧

※を付した指標の目標値は関連計画等に連動して変更

項目	指標の名称	単位	基準		目標	
			年度	数値	年度	数値
知る	レッドリストの見直し					
	維管束植物編				2013年度	改訂
	非維管束植物・植物群落編				2013年度	改訂
	動物編(脊椎動物)				2014年度	改訂
	動物編(無脊椎動物)				2014年度	改訂
守る	自然公園の指定面積	ha	2010年度	278,549	2020年度	拡大
	自然環境保全地域面積	ha	2010年度	790	2020年度	拡大
	山小屋トイレにおけるし尿処理施設整備率	%	2010年度	70.6	2020年度	85.0
	河川を分断させない砂防施設(スリット堰堤の設置)	箇所	2010年度	201	2015年度	236
	希少野生動植物保護回復事業計画策定数	数	2010年度	8	2020年度	15
	捕獲者の確保	人	2010年度	3,506	2020年度	3,900
	ニホンジカの適正個体数(※) 関東山地	頭	2010年度	13,700	6,000~16,000	
				48,500	34,000~76,000	
				33,800	2,700~4,800	
				8,600	2,000~13,000	
	計			104,600	44,700~109,800	
活かす	汚水処理人口普及率(※)	%	2010年度	95.3	2022年度	99.0
	県の業務における温室効果ガス排出量(※)	t-CO ₂	2009年度	78,122	2020年度	64,841
	民有林の間伐目標(※)	千ha	2011年度	24	2011~2020年度	180.3
	年間素材生産量	千m ³ /年	2010年度	293	2020年度	750
	年間の間伐材搬出量	千m ³ /年	2010年度	143	2020年度	238
	林内作業道延長	Km	2009年度	1,997	2020年度	3,497
	林業就業者数(※)	人	2010年度	2,572	2020年度	2,200
	「生物多様性」の認識状況	%	2010年度	30未満	2020年度	50
	こどもエコクラブ登録数	クラブ	2010年度	122	2015年度	拡大
	自然保護活動ボランティア数	数	2010年度	511	2020年度	610
つなぐ	森林(もり)の里親契約(※)	契約件数	2010年度	62	2020年度	156